



学校運営協議会だより

自分が好き、友達が好き、四中が好き

平成30年6月1日

第1号

市川市立第四中学校
市川市中山1-11-1
047-335-3431

□1 平成30年度学校運営方針の承認【協議】

☆永田博彦校長先生から、学校運営方針の説明があり、承認されました。内容は下のとおりです。

- 学校教育目標
「知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成」
～個性豊かで、明るく、たくましい生徒～
- 経営方針
ユニバーサルデザインの視点を生かした教育活動を展開し、
「自分が好き、友達が好き、四中が好き」と言える、生徒の育成を目指す。
- *ユニバーサルデザインの視点を生かした教育活動を展開するとは……
 - 1 どの生徒も参加できる（参加したい）活動になるよう工夫する。
 - 2 どの生徒も達成感が得られるよう、個に応じた柔軟な目標設定や支援を行う。
 - 3 安全で安心して活動できる環境を設定する。
 - 4 生徒が求める（生徒に必要な）情報をわかりやすく提供する。
 - 5 間違いや失敗を許容し、試行錯誤する機会と時間を保証する。
- *目指す生徒像 「自分が好き、友達が好き、四中が好き」と言える生徒
 - 「自分が好き」 自分の良さや可能性を認められる生徒
 - 「友達が好き」 人は皆違い、其々の良さがあることを認められる生徒
 - 「四中が好き」 何事にも意欲的に取り組み、母校に誇りが持てる生徒
- *「目指す生徒像」を実現するために
 - 目指す教師像 ユニバーサルデザインの視点を生かした教育活動を展開する教師
 - 生徒理解に努め、個々の生徒を大切にしている教師
 - 絶えず研究と修養に努め、協働できる教師
 - 保護者や地域への説明責任を果たし、信頼される教師

☆委員から貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

- ①学校を取り巻く環境が大きく変化している。新しい学習指導要領に基づいた教育課程を編成しなければならない。高校入試や大学入試が変わろうとしている。部活動の在り方が検討されており、今後、運動部活動の方針が策定されることとなっており、学校は適切に対応していかなければならない。
- ②平成30年度の四中職員は、定期異動により職員が大きく入れ替わっている。これだけでも、校長先生が学校運営を行っていくのは容易なことではない。
- ③「イエローリボン運動」【四中生徒会主催のいじめ撲滅運動】について、リボンは、制服につけてみてはいかがか。そうすれば、他のリボンをつけている仲間に相談しやすいのではないか。
- ④外国をルーツに持つ生徒もいるようだ。適切・丁寧な対応をお願いしたい。
- ⑤園芸委員会が設置されたということである。地域にアナウンスがあってもよかったのでは。

□2 「地域学校協働本部」について【報告】

- ・明日、5月30日（水）から話し合いを本格的に始める。
<現段階で考えていること>
 - ①本部の立ち上げ、発足式
 - ②（子供たちのための）コミュニティーカレンダーの作成 → 親子共通の話題
 - ③ボランティア派遣の推進